

2026年6月30日
 株式会社名古屋銀行
 株式会社名古屋キャピタルパートナーズ



「めいぎんベンチャー1号ファンド」による第8号案件の投資実行について

名古屋銀行（頭取 藤原 一朗）および当行の投資専門子会社である株式会社名古屋キャピタルパートナーズ（代表取締役 近藤 和）は、「めいぎんベンチャー1号ファンド（めいぎんベンチャー1号投資事業有限責任組合）」を通じてリーンモビリティ株式会社（代表取締役 谷中 壯弘、以下「同社」）に投資を実行いたしましたのでお知らせします。

記

1. 投資先企業の概要

会社名	リーンモビリティ株式会社(https://leanmobility.net/jp/)
代表者	谷中 壯弘
所在地	愛知県豊田市西広瀬町川原田 519 番地 2
設立日	2025年1月
事業内容	小型モビリティ（Lean3）の開発、製造、販売

2. 投資理由

- ✓ 同社は、愛知県発の日台連携スタートアップであり、トヨタ自動車で培われた技術をさらに進化させて開発した都市型小型 EV「Lean3」を中核として、新たなモビリティのあり方を提案している。
- ✓ 車両のダウンサイジングや将来的な自動運転機能の実装により、交通渋滞の緩和、環境負荷の低減、高齢化に伴う移動課題および都市・地域間の交通格差等の社会課題の解決を目指している。
- ✓ 今後は、自動運転を前提とした拡張性の高いモビリティ OS の開発を進め、MaaS やロボタクシー、無人宅配など次世代サービスの展開を見据えている。
- ✓ 都市交通の構造課題に対する革新的なアプローチに加え、高い技術力と成長ポテンシャルを有し、将来の地域産業を牽引し得る可能性があるほか、次世代モビリティ社会の実現に向けた象徴的な企業であると判断したものの。

以上

